

連載 子供に聞かせたい、こんな話 その19

こころざし高く

勝海舟と西郷隆盛

旧幕府軍と薩摩・長州の連合軍との間の鳥羽・伏見の戦いは、旧幕府軍が敗北し、勝った薩摩、長州を中心とする新政府軍は「官軍」(朝廷側の軍隊)となり、江戸への進撃を開始します。この新政府軍の総大将の役割を果たしたのが西郷隆盛でした。それに対し、陸軍総裁となつて旧幕府側の代表として対峙(向かい合つて立つ)こととしたのが勝海舟でした。

海舟は文政6年(1823年)本所亀沢町(現墨田区)旗本小普請組(城の屋根瓦や土塀の修理を担当するくらいで、無役に等しかった)勝左衛門太郎(通称小吉)の家に生まれました。海舟は「家は正月の餅をつく銭さえ無かつた」と、少年時代をふり返っています。貧乏旗本でしたが、佐久間象山に師事して西洋兵学を学び実力を蓄えました。ペリー来航に際しては幕府に海防意見書を提出するなど、若い頃から他に抜きん出た存在となっていました。ペリー来航から7年後の安政7年(1860年)、海舟はアメリカを訪れます。アメリカの社会を目の当たりにした海舟は、「幕藩体制による封建政治のもとでは、世界の国々に肩を並べていくことはできない」と、幕閣の中でも極めて進歩的な考えをもつようになりました。

西郷隆盛は文政10年(1828年)、鹿児島に生まれました。西郷家は士分では下から2番目の身分である下級藩士でした。16歳で農政をつかさどる役所につとめた西郷は、「国の根本をなすものは農民である」という愛農思想を信念とします。西郷はやがて島津斉彬に認められます。斉彬は、西郷を薩摩藩を背負って立つ人物に育てるため、日本の政治情勢、諸外国の状況を説いていきます。斉彬の薫陶(くんたう)すくれた人格で感化し、立派な人間をつくることを受けた西郷

は、水戸藩の藤田東湖や福井藩の橋本左内といった高名な人物と交流し、その名を知られるようになります。官軍が江戸に入り、江戸城を攻める手はずが決められ、機運が日に日に高まってきました。一方、幕府側にも徹底的に戦おうという意見が強くなってきました。江戸市中は戦場となることは必至(必ずそうなる)でした。そのような状況の中で西郷と海舟は会見しました。海舟には幕府とか官軍とかにこだわる視野の狭い考えはありませんでした。「日本国」という立場に立って、外国からの侵略に一致団結して備える、同じ国民同士が血を流さないためにはどうしたらよいかということだけでした。西郷としても、無益な戦は避けたいという考えは同じでした。

このときの会見のようすを、海舟は次のように語っています。「西郷は、おれのいうことをいちいち信用してくれて、その間、少しも疑わなかつた」「いろいろむづかしい議論もありましたが、私が一身にかけてお引き受けします。」という西郷の一言で、江戸百万の人間もその生命と財産とを保つことができ、また徳川氏も滅亡を免れたのでした。



「ウエブサイト」やまももの部屋より集成小学校4・6年生用副読本に掲載

お問合せ先：教育支援館

☎5246・5921

お子さんについてのお悩み ~お気軽にご相談ください~



教育相談

Diagram showing various child-related concerns in thought bubbles: 多動傾向がある(落ち着きがない、わがまますぎる), 学校、幼稚園、保育園、こども園に行きたがらない, 友達とうまくつきあえない, ことばや発達に心配がある, いじめで悩んだり、困ったりしている, 学習が思うように進まない, 進学や進路について心配がある, 気分が大変ムラがある, その他、教育上の心配がある, 性的マイノリティ(LGBT)についての悩みがある, 気になるくせ、乱暴、または非行がある

“教育相談室”ってどんなところ?

教育相談室では、子供の発達や心の悩みに関して、本人や保護者を対象としたカウンセリングを行っています。相談の対象は、本区に在住または在学する18歳までのお子さんとその保護者の方です。(区内在住であれば、他区の公立・私立の学校園に通っている方も対象です) 台東区立教育支援館の教職経験豊かな相談員と心理学専門の相談員が相談に応じています。費用は無料です。電話による相談と来所による相談を行っていますので、どうぞお気軽にご相談ください。

~台東区立教育支援館【教育相談室】~ 台東区西浅草3-25-16 生涯学習センター6階

来所相談 (予約制) ☎ 5246-5855 ★受付時間：月曜日～金曜日 及び第2・4土曜日 午前9時30分～午後5時30分 (水曜日は午後6時30分まで)

電話相談 ☎ 5246-5925 ★受付時間：月曜日～金曜日 及び第2・4土曜日 午前9時30分～午後4時30分 (水曜日は午後6時30分まで)

区立保育園で非常勤保育士等を募集しています

区立保育園では、下記のとおり非常勤保育士等を募集しています。 <職種・人数> 1. 保育士 10名程度 2. 短時間保育士 10名程度 3. 栄養士(産休代替) 1名 <採用時期> 平成28年4月以降 ※詳細については、下記担当へお問い合わせください。 <お問合せ先> 児童保育課保育運営係 ☎5246-1233

また、台東区ホームページでは、区内の区立、私立を含む保育園や幼稚園等に従事する保育士や幼稚園教諭などの採用情報を掲載しています。 【トップページ>区政情報>採用情報>子どもの施設 http://www.city.taito.lg.jp/index/kusei/saiyo/hoikuen/index.html】

学校・園ボランティア感謝状贈呈式を行いました

教育委員会では、区立幼稚園・保育園・こども園・小・中学校においてボランティア活動にご尽力をいただいている方々のうち、功績が特に顕著な方々に対し、感謝状を贈呈しています。 1月15日、1名の個人の方と1団体の方々に感謝状を贈呈いたしました。引き続き、子供たちや学校・園への温かいご支援をお願いいたします。



<受章者と関係者の皆さん>

Table with 3 columns: 学校・園, ボランティアの種類, 受章者氏名・団体名. Rows include 金曾木小学校 (スクールサッカーボランティア) and 東上野保育園 (子供お神輿応援隊).

お問合せ先：庶務課庶務係 ☎5246-1402